

第51回広島県スポーツ少年団バレーボール交歓大会 注意事項

大会参加者は、下記ガイドライン等の参加者が実施するべき取り組み及び内容を確認し、遵守すること。

《ガイドライン等について》

- 「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」 (公財)日本スポーツ協会)
- 「新型コロナウイルス感染拡大防止のための広島県の対処方針」 (広島県)
- 「児童・生徒が参加する競技団体主催大会における新型コロナウイルス感染拡大予防の対応について」 (広島県教育委員会)
- 大会参加者は、特に次の事項を必ず厳守すること

《大会について》

- 持病のある方や健康や体調に不安のある方は参加を控えること。
- 熱中症予防のため〈「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント〉を活用すること。
- 万が一、大会終了後2週間以内に、参加者及び観戦者等が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し速やかに濃厚接触の有無について報告すること。
- 参加者及び観戦者等から感染者が出た場合、学校や所属等に対して連絡することについて了承すること。
- 了承の確認は、大会当日【別紙1】ベンチスタッフ・選手等名簿及び【別紙2】送迎・観戦者名簿の受付への提出をもって、名簿に記入された者は了承について同意したものとみなす。
- 新型コロナウイルス感染防止については、代表指導者及び感染対策責任者の責任において徹底すること。

《大会参加について》

- 大会参加者は、大会参加当日、【別紙1】ベンチスタッフ・選手等名簿及び【別紙2】送迎・観戦者名簿と合わせて、【別紙3】感染防止対策確認書を受付に提出すること。
- 名簿記載されていない者や記入項目の無い者については入場することができない。
- 選手以外の大会参加者は決められたリストバンドを必ず着用すること。
- 参加チームは、消毒液(除菌スプレーなど)等を持参し、感染防止を図ること。
- 入場者は、手洗いの徹底や手指の消毒、マスクの着用を徹底すること。
- 試合の観戦は、指定場所及び待機場所のみとし、通路など指定場所以外での観戦や応援及び大声での応援は禁止とする。通路などで立ち止まったの会話はしない。
- 観戦者は、チームの選手1人につき選手の保護者等1人を上限とする。高齢者や幼児等の感染した場合のリスクが高い方の参加は控えること。

- 監督・コーチ・マネジャー以外の帯同審判員は観戦者とする。
- ベンチスタッフ・選手・帯同審判員及び大会役員以外は原則フロアへの入場ができない。
- 各チームは会場から退場する場合、待機場所（観覧席）の消毒を実施し、退場すること。
- 感染防止対策上支障があると判断した場合は、退場していただく場合もある。

《試合について》

- 試合開始前・終了時の挨拶はエンドラインに整列し、一礼のみとし握手はしない。
- ベンチスタッフ・控え選手・補助員は、マスクを着用した状態で試合に臨み、可能な限り間隔を空けて待機すること。
- プレー中のハイタッチやネット際など相手に向けた状態での発声は控えること。
- タオル・水ボトル・アイシングバッグなどの共用を禁止する。
- 試合中・タイムアウト・セット間等の円陣は間隔をとり、大声での指導や発声は控えること。
- 審判は各チームにお願いするので、チームで責任をもって審判すること。
- 審判の吹笛は、マスク着用で行う。ホイッスルカバーのみの使用は認めない。マスクは、チームにおいて用意すること。
- ラインジャッジは、フラッグを使用しない（ハンドシグナルにより対応する）
- 試合球は、セット間やタイムアウト時などに副審が適宜消毒をすること。
- チームの責任において、試合終了時に使用したベンチ等の消毒を実施すること。
- 審判は、できる限りオフィシャル着用ですること。

《その他》

- 今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、大会が中止または延期、変更となる場合もある。